

作成日：R7年12月19日

令和7年度第5回 高松圏域自立支援協議会 精神保健福祉部会議事録

日付	令和7年12月19日(金)
時間	9:30~11:00
開催会場	かがわ総合リハビリテーション福祉センター第1研修室
参加機関等	地域活動支援センタークリマ、ライブサポートセンター、障害者生活支援センターたかまつ、東讃保健福祉事務所、障害者地域生活支援センターほっと、ピアサポーター、香川県精神保健福祉センター、三光病院、大西病院、三木町福祉介護課、高松市障がい者基幹相談支援センター中核拠点 順不同 計13人

議題1：情報提供

議事	<ul style="list-style-type: none">・身体障がい者のメンタルヘルスケアについて。・県より「ひきこもり支援者研修でオープンダイアログを取り上げる」「1/31 語ろう会開催予定」「3/6(金)PM 自死遺族支援をテーマに研修会開催予定」。・訪問看護事業所ラブハート紹介。・ピアサポーターのことをもっと知って欲しい。同じことで悩んだからこそ分かることがある。・松本卓也著「斜め論」の紹介。・協議会にて差別解消法研修報告など報告。
----	--

議題2：精神科病院の現状と課題を共有

議事	<ul style="list-style-type: none">・ご参加いただいた両病院とも今現時点での感染症等面会制限はない。・ご本人とご家族がともにすぐに退院を希望するため、入院してもなかなか治療が進まない、親子の精神的分離が必要と思えるケース、未成年のケース、家族との関係等に支援や調整が必要なケース等について。・グループホーム利用開始について、3か月間の入院期間中に意思決定、申請、体験すべてに時間がかかりすぎてギリギリになってしまうという課題。グループホームから「区分3以上が望ましい」ということを言われてしまったこともある。 <p>体験者の話として、入院して1wでGH利用することを決定せねばならず、見学体験し2件目でどのGH利用するか決めたこまでで1か月。計画相談、調査に1か月。実家</p>
----	---

	<p>の整理に1か月→3か月後に入居でギリギリだった。グループホーム利用を決定したあと初めての見学が決まるまでが長くかかって情報もなかった。グループホームに移って急な環境変化から体調崩し入院した。利用しなじみ始めるとケアも手厚く家賃等も低く良い。体調を保ち安定した生活が続けられている。グループホームの恩恵を受けてはいるがそもそも一人暮らしがしたいという想いがあった。それもあり個室タイプのGH利用がかなっていない。やはり本人の納得が大事。</p>
--	--

<p>議題3：ピアサポート活動推進委員会の報告</p>	
<p>議事</p>	<p>ホームページの更新についてその後の検討状況報告あり。業者からのテストアップが年明けになりそう。</p>

<p>議題4：保健・医療・福祉の連携企画委員会の報告</p>	
<p>議事</p>	<p>医療と福祉連携企画「ランコントロール」の病院訪問系について検討状況、決定日程についての報告。</p>

<p>議題5：高齢者福祉分野との連携に関する委員会の報告</p>	
<p>議事</p>	<p>・高松市の訪問看護事業所との研修会を11月17日に実施。アンケート結果共有。 16名参加</p>

<p>議題6：その他</p>	
<p>議事</p>	<p>・相談支援事業所が複数担当制で地域移行を支援したケースの報告あり（地域移行の限られた期間を効率的に進めていくことができるための方法として） ・2月部会後は30分程度運営委員会</p>

次回 2月20日（金）9：30～ *部会後は30分程度運営委員会

令和7年度第5回精神保健福祉部会

日時：令和7年12月19日（金）9：30～11：30

会場：かがわ総合リハビリテーション福祉センター 2階 第1研修室

参加者：

内容：

① 必要に応じて自己紹介とみなさまからの情報提供

② 医療機関の現状や課題について共有

③ 各委員会からの報告と意見交換など
医療と福祉の連携委員会
高齢者福祉分野との連携委員会
ピアサポート活動推進委員会

次回 2月20日（金）9：30～11：30

*R8年度4月以降も偶数月第3金曜日9：00～12：00で同会場予約済

令和7年度 高松市指定訪問介護事業者連絡協議会 研修会(R7.11.17)

アンケート集計結果

(回答者； 16 名)

● 今回の研修について評価をお聞かせください

(5：大変よい 4：まあまあよい 3：ふつう 2：あまりよくない 1：改善を要する)

・ テーマ、内容について

大変よい	まあまあよい	ふつう	あまりよくない	改善を要する
11	5	0	0	0

・ 参加しての理解度について

大変よい	まあまあよい	ふつう	あまりよくない	改善を要する
8	7	1	0	0

・ 時間配分について

大変よい	まあまあよい	ふつう	あまりよくない	改善を要する
8	5	3	0	0

・ 総合評価

大変よい	まあまあよい	ふつう	あまりよくない	改善を要する
8	7	1	0	0

・ 感想、改善点など

- ・ 例題を含め、様々な事例に関しての体験談を聞くことができ、良い機会となった。違う視点からの貴重な意見を聞く事が出来た。
- ・ 高齢での精神疾患を抱える利用者が多い中で、傾聴していくことは大切だと思った。施設の中では難しい事も訪問なら行える事もあるなど思った。
- ・ 何かがあってからでは問題解決は難しいので普段から話を聞くようにしようと思った。解決を求めないようにしたい。
- ・ 今後の援助に活かせる内容でした
- ・ あまり精神疾患の方と接したことが無い為、とても勉強になりました。まずはその方と信頼関係を気付くことが大切で時間がかかっても関係を築くためには傾聴や否定をしないことが大切だと思いました。
- ・ 介護に通ずるところがあり為になった。事業所によってサービスが違うので他のサービスと連携が必要と思いました。
- ・ 研修会に参加して「傾聴する」ことの大切さがよく分かりました。
- ・ 困っていることや不安だったことがあったのですが、話を聞く、受け入れる、否定をしないことで安心感が出来る事が分かりました。(アドバイスはいらぬ。聞くだけで良い)
- ・ みなさんの経験など聞いて良かったです
- ・ 高齢者だけではなく、障害の方にも共通する大変学びになりました。
- ・ 傾聴の難しさを感じた
- ・ 間くと聴くの違いを知れて良かった
- ・ とても勉強になりました。

・ その他 (今後受けたい研修、具体的要望、困難事例や事業所での悩み、相談ごと等)

- ・ 困難な事例、症状の対応の研修
- ・ 養護での研修を聞いてみたい